

阿戸地区の『新たなまちづくりプラン』の作成(ワークショップ)の流れ

平成26年度 ワークショップ

- 第1回 ワークショップ 平成26年7月26日(土)
 テーマ『地域を再発見しよう』～魅力・資源、困っていること…～
 第2回 ワークショップ 平成26年10月4日(土)
 テーマ『まちづくりのアイデアを出し合おう』～魅力・資源を生かす・生み出す取組、問題点の解決策…～
 第3回 ワークショップ 平成26年12月7日(日)
 テーマ『まちづくりのアイデアを掘り下げよう』～将来像、地域でできること、行政で支援できること～
 第4回 ワークショップ 平成27年1月31日(土)
 テーマ『まちづくりの全体計画(素案)をつくろう』～まちづくりの『全体計画(素案)』としてまとめよう～
成果発表会(平成26年度 ワークショップの成果報告など) 平成27年3月7日(土)

今年度(平成27年度) ワークショップの予定 ～プロジェクトを実現するための具体的な手立てを検討します～

- 第5回 ワークショップ 平成27年5月23日(土)
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その1)』『遊び場プロジェクト』
 第6回 ワークショップ 平成27年8月2日(日)
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その2)』『阿戸周遊・情報発信プロジェクト』
 第7回 ワークショップ 平成27年9月5日(土)を予定
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その3)』『自然活用プロジェクト』
 第8回 ワークショップ 平成27年11月ころを予定
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その4)』『〇〇〇プロジェクト』(今後、検討)

阿戸地区の「新たなまちづくりプラン(案)」の取りまとめ
成果発表会
 阿戸地区の「新たなまちづくりプラン」の作成

具体的な行動 (可能な取組は平成27年度からスタートすること)

「阿戸保育園跡地の活用」などに関する意見を募集しています。

阿戸保育園跡地を、今後どのようにしたらよいとお考えでしょうか。また次回のテーマとなる“阿戸の恵まれた自然を活用した取組”その他まちづくりについて、或いはこの「まちづくりだより」を読んでのご意見、ご感想などをお聞かせください。ワークショップで活用させていただきます。

<ご意見・ご感想の提出方法>

- 意見箱での受付…阿戸公民館、阿戸出張所、阿戸福祉センターの3か所に意見箱を設置しています。
- ファックス・メールでの受付…ファックス、メールを、地域起こし推進課宛に直接お送りください。

※ お寄せいただいたご意見は、ワークショップやまちづくりだよりの中で公開させていただく場合があります。なお、ご意見等は無記名でかまいません。また、個人情報等の取り扱いには十分注意し、個人が特定できるような内容では公開しません。

問い合わせ・連絡先

安芸区役所 市民部 地域起こし推進課(担当: 松原、佐田)
 電話: (082) 821-4904 FAX: (082) 822-8069 E-mail: ak-chiiki@city.hiroshima.lg.jp

WSのまとめ等…「阿戸地区まちづくりだより」



阿戸地区まちづくりだより



～阿戸地区新たなまちづくりプランの作成に向けたワークショップについて～ vol. 6

平成27年8月 発行: 安芸区地域起こし推進課

第6回ワークショップは、まちづくりの具体化に向けて、『阿戸保育園跡地の活用(前回に引き続き)』と『阿戸の周遊・情報発信』について、A・B2つのチームで検討しました。

ここでは、8月2日(日)に開催しました第6回ワークショップ※のあらましを紹介します。

また、当日は、意見箱に寄せられた住民の方のご意見(乗合バス・循環バスの早期実現、保育園跡地に係る駐車場の確保や狹友会と協力した加工処理施設としての活用)や、ワークショップのメンバーが中心となり実施されたフリートークの会でまちづくりに関する活発な話し合いが行われたことも紹介されました。

A・Bチームでの協議内容などは、2、3頁をご覧ください。

※ワークショップ(WS)とは?

参加者が自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見・アイデアをまとめ、計画や提案などをつくること、またはその集まりのことをいいます。

第6回ワークショップのプログラム等(要点)

日時: 平成27年8月2日(日) 14:00～16:00 会場: 阿戸公民館
 参加者: 住民の皆さん19人、安芸区8人、進行役2人

はじめに(全体で)

- 前回の振り返り
- 今日のプログラム

具体的な手立ての検討(チームごと)

Aチーム

『保育園跡地活用プロジェクト』の検討(その2)

- 基本的な考え(コンセプト)の確認・肉付け
- 利用内容、維持管理費とその確保の検討
- 管理運営体制、各自ができること

Bチーム

『阿戸周遊・情報発信プロジェクト』の検討

- マップづくり(魅力、資源など)の検討
- 阿戸の「景観10選」の検討
- 担い手の検討、各自ができること

全体会

- チームごとの発表、各自のプロジェクト等への参加の思い(できること)、意見交換
- 次回の案内、終了



【第6回ワークショップの協議の内容】 ※ 以下に書かれている内容は、ワークショップの参加者から提案されたアイデアです。

Aチーム『保育園跡地プロジェクト』(その1)について

【基本的考え（コンセプト）の確認】

○地区内の人が集まる“賑わいづくりの拠点”、“地域にお金が落ちる拠点”（集客）、“お金を生み出す拠点”（ものづくり）



○水道光熱費（＋α：地域活性化につながる収益）を生み出す取組＋遊び場・交流など

【来年からでも具体化する体制づくり】

○広島市との窓口及び全体の統括は連合町内会が担い、実務は有志によるチームをつくる…規約が必要となる

○まずは来年度からでも保育園跡地を活用できるよう、住民等が主体となった管理運営の体制をつくる。

将来的には株式会社化も視野に入れる

○そのためには、次回はワークショップで担い手や体制の方向づけなどを検討し、連合町内会に提案できるようにする

【旧調理室等の活用】

○まず試行的に何か加工品をつくる。阿戸産トマトを使った「トマトソルト」（煮詰めたトマト＋香辛料）など

○農産物の加工と地域の竹などの組合せた、例えば「とうふ＋竹の容器⇒青竹とうふ」

○試行的に加工品を製造しながら、メニューを増やす。四季を通じた取組を目指す

○短期的に取り組めることと、中長期的な課題（シシ肉の加工など）を分けて取り組む

【旧遊戯室等の活用】

○社会福祉法人などによる要支援者の方々などが集まり交流する場、介護予防や地域のサロンの場の開設

○その際は、Aコープと連携し、高齢者等が自ら食材などを購入、調理し、食事などを通して交流ができる

○高齢者等の知恵を若い世代・子育て世代に伝え、相互に交流する場

○地域住民が自由にお茶などが飲めるサロンとしての活用

【旧園庭（屋外）と建物（屋内）のセットでの活用】

○定期的なバーベキュー＋イベント（“市”など）…ピザ窯の設置も検討の一つに

○定期的な阿戸マルシェ（“日曜市”など）…「まるごと市」と連携

○まず遊び場として色んな活用を試みる（お金はかからない）

【施設の改修が必要】

○利用するためには、電気・水道、トイレが使用できるようにする必要がある

○旧調理室を食品加工の場（保健所の許可）とするには、床にシートを貼る必要がある（現在は板張り）

○トイレは基本として男女別（大人にも対応）、洋式便座に改修する必要がある。車いす対応のトイレは長期的な課題

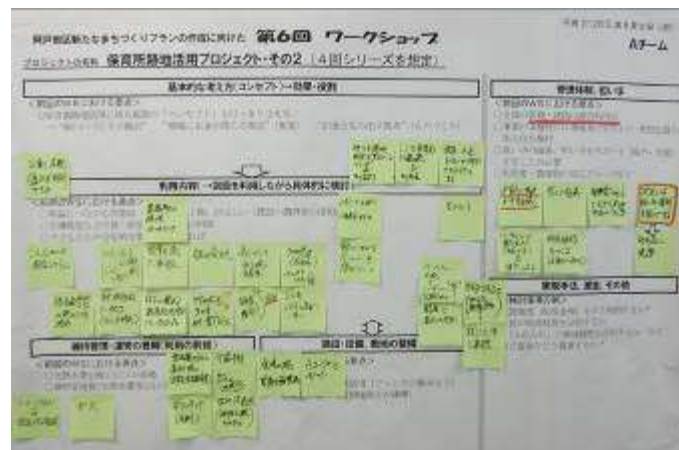
○旧遊戯室に簡単な炊事コーナーを設置

○電気代の軽減のため、太陽光発電の導入を検討する（南側の屋根にパネル設置：補助等による整備を検討）

【その他（できそうなことなど）】

○農産物の加工に使う野菜の提供に協力⇒地域で生産の協力体制・ネットワークづくり

○介護予防や地域サロンなどの取組に協力



阿戸保育園跡地活用の検討

Bチーム『阿戸周遊・情報発信プロジェクト』について

【マップづくり…利用してもらう対象】

○子ども（遠足など）

○登山者

○住民

【マップの種類（掲載内容）】

○周遊できる散策コース、登山コース

○歴史の道（弘法大師が通った道、石碑）

○植物マップ、四季の花

○カブトムシが見つかるところ

○だれでも採取できる野草のあるところ

○サクラのきれいなところ

○「まるごと市」「農家レストラン」

○その他、既存の絵地図にある資源等の修正

○阿戸の『景観10景』（下記参照）

【マップに関連した整備など】

○ルート看板（説明板、誘導標識）

○休憩の場

○駐車場は公民館などを利用

【阿戸の景観10景】

○ホテル（小学校で幼虫を放流）

○秋祭り（市文化財「亀山八幡の祭りはやし行事」）
・とんど・盆踊りなど地域の伝統行事

○「阿戸町駅伝大会」（元旦）

○「阿戸町ウォークラリー大会」（3月）

○サクラ（保育園跡地）

○鉾取山（広島市の夜景）

○里山あーと村（ジャズライブ）

○景浦名水

【担い手】

○阿戸山楽会（さんがくかい：山登りを楽しむ愛好者の会）⇒登山ルートの整備

○マップづくりなどを担う組織づくり（人材の確保）

○ワークショップのメンバーが手伝う

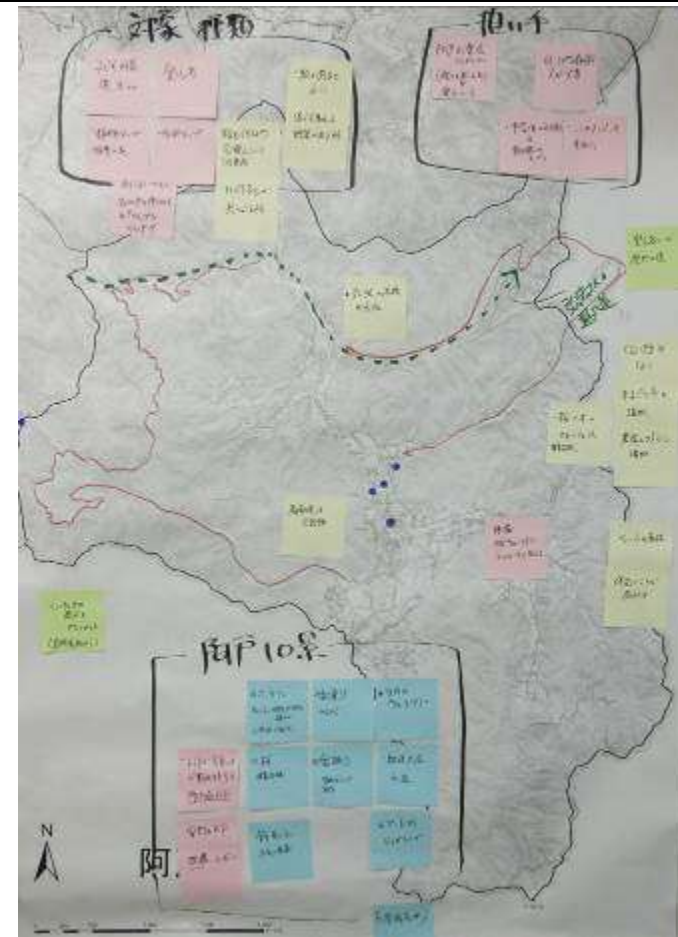
○中学生の文化部（絵を描いてもらう）

【その他（できそうなことなど）】

○町内会ごとで「景観10景」など地域資源を出し合う

○体育協会の「阿戸ウォークラリー」で活用してもらう

○町内会や安芸区のホームページへの掲載（写真、動画）



マップづくり・景観10選の検討



既存の阿戸のマップ(絵地図)⇒追加・修正